

東北大学における 障害のある(と思われる)学生への 支援について

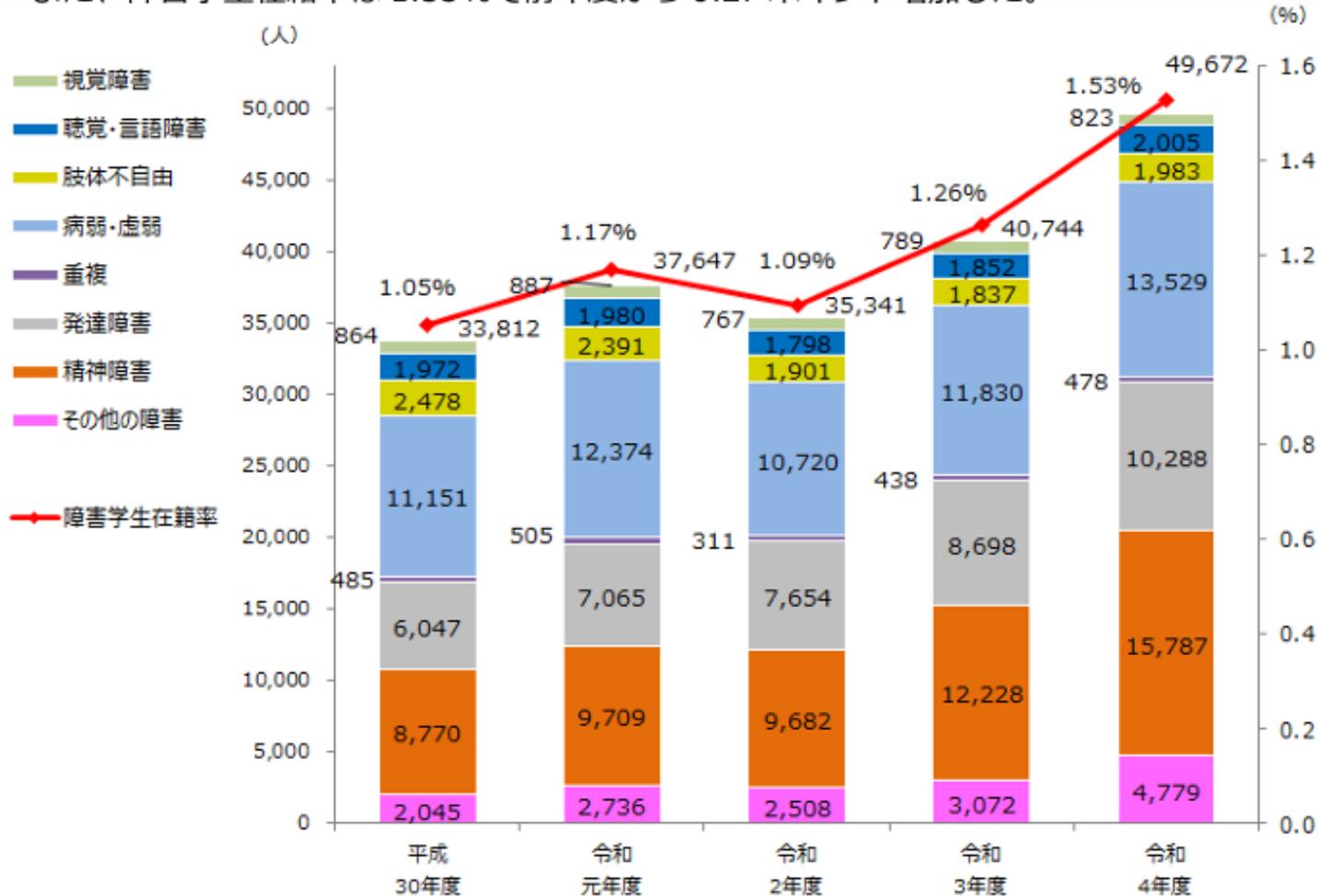
学生相談・特別支援センター
特別支援室 相談員
高橋 真理

本日の内容

1. 障害学生支援に関する社会的動向
2. 大学受験における合理的配慮
3. 東北大学における修学支援体制
4. 高校と大学のちがい/大学で起こりやすいつまづきの例
5. 支援の実際
6. さいごに

1. 障害学生支援に関する社会的動向

高等教育機関における障害学生数の推移



・障害学生在籍学校数 970校
 全学校数 1,174校

・障害学生数 49,672人
 (全学生数の1.53%)

病弱虚弱

発達障害

精神障害

図 日本学生支援機構(2023) 障害のある学生の修学支援に関する実態調査
https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_shogai_syugaku/2022.html

基本的な考え方:「改正障害者差別解消法」

改正障害者差別解消法(令和3年5月改正 令和6年4月1日施行)

不当な差別的取り扱いの禁止

- 国・地方公共団体等(国公立大学)
- 民間事業者(私立大学)

義務

例)「障害のある方の入学や入室は認めません。」(→禁止)
「盲導犬の帯同しての入学は認めません。」(→禁止)

合理的配慮不提供の禁止

- 国・地方公共団体等(国公立大学)
- 民間事業者(私立大学)

義務

合理的配慮とは？

例)運動機能に障害

授業の教室に行くには
階段を使わないといけない・・・

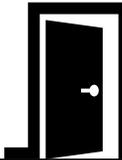
階段 = **社会的障壁**
(階段ではあがれない)



合理的配慮 = 例)「教室変更」等



教室(3階)



教室(1階)

合理的配慮 (reasonable accommodation)

障害者が他の者と平等にすべての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な変更及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ均衡を失した又は過度の負担を課さないものをいう。(障害者権利条約 第二条 定義)

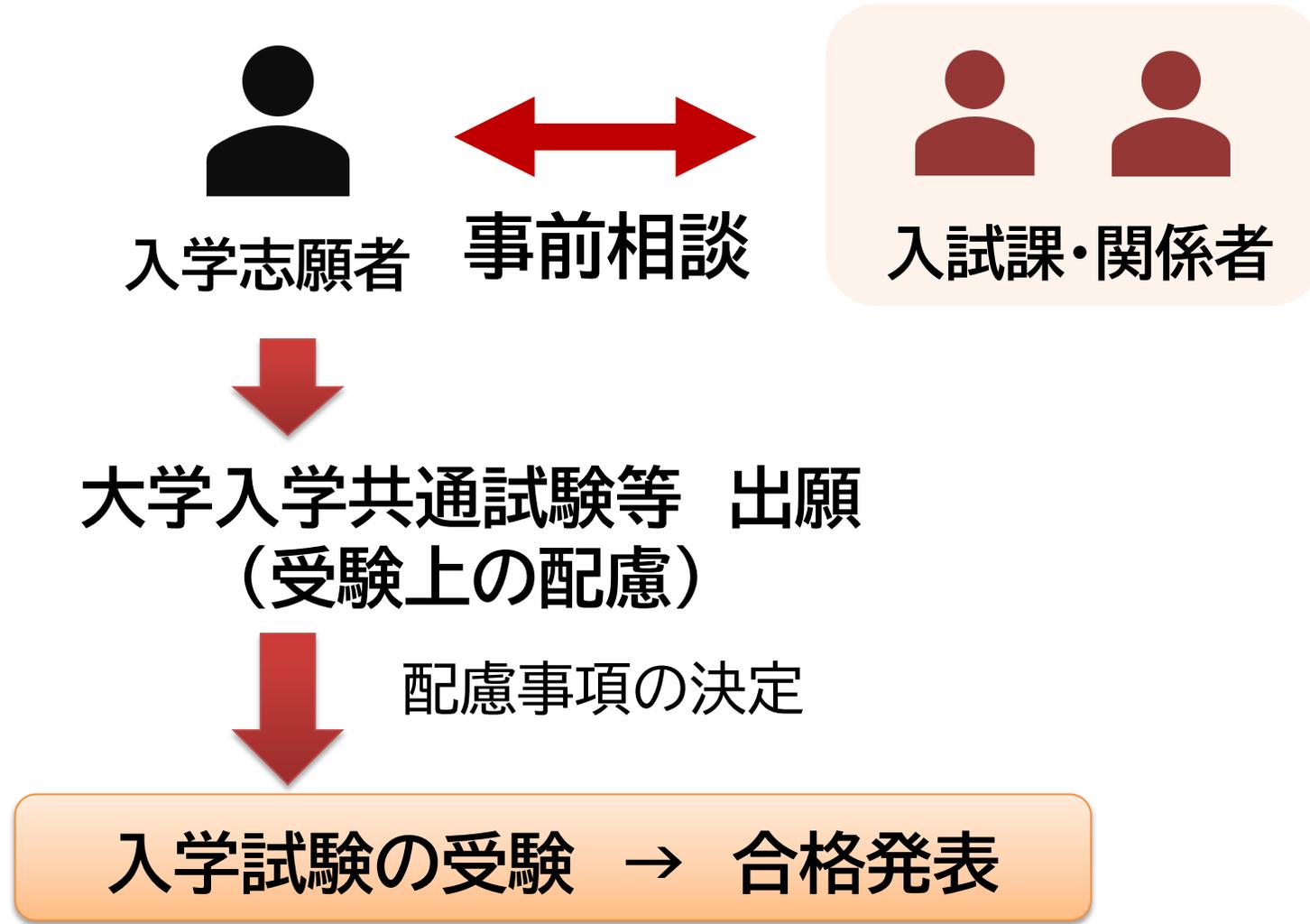
合理的配慮とは？

障害のある学生が他の学生と平等な学びのフィールドに立つために必要なこと

必要かつ適当な配慮を検討する上で、対話が重要となる

2. 大学受験における合理的配慮

受験上および修学上の配慮が必要な学生



受験上の配慮(共通テスト)

・独立行政法人大学入試センター

大学入学共通テストにおいては、病
気・負傷や障害等のために、受験に際し
て配慮を希望する志願者に対し、個々
の症状や状態等に応じた受験上の配慮
を行います。

詳しくは、大学入試センターHPでご
確認ください。

https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r7/

早めの相談、早めの申請が必要となります

令和7年度大学入学共通テスト 障害等のある方への 受験上の配慮について

大学入学共通テストでは、病気・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する志願者に対し、個々の症状や状態等に応じた受験上の配慮を行っています。

〈主な配慮事項の例〉

「解答方法」や「試験時間」に関する配慮	「試験室や座席」に関する配慮	「持参使用するもの」に関する配慮
点字解答 文字解答・チェック解答 代筆解答 試験時間延長(1.3倍)	トイレに近い試験室 出入り口近くの座席 前列の座席	補聴器 杖 車椅子 読書補助具

受験上の配慮を希望する場合は、「受験上の配慮」の申請が必要です。志願者からの申請に基づき、大学入試センターで審査の上、配慮事項を決定します。

詳細は、大学入試センターホームページの「**受験上の配慮案内[障害等のある方への配慮案内]**」(7月中旬公開予定)をご確認ください。

受験上の配慮は8月1日(木)〈予定〉から申請することができます。

希望する配慮事項によっては審査に時間がかかるため、できるだけ大学入学共通テストの**出願前**に申請してください。

大学入試センターでは事前相談を随時受け付けています。
疑問や質問等ございましたら、できるだけ早めに下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

独立行政法人大学入試センター事業第1課

TEL 03-3465-8600 (9:30~17:00 土・日曜、祝日、12月29日~1月3日を除く)

FAX 03-3485-1771 (電話での問合せが難しい障害等のある方専用FAX)

<https://www.dnc.ac.jp/>



学部受験生の方

高校教員の方

大学院受験生の方

研究者の方

受験上及び修学上の配慮を希望される方へ

病気・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する志願者に対し、個々の症状や状態に応じた受験上の配慮を行います。

令和6年度入試における申請期限

配慮を希望する方は、必ず事前に相談の上、申請用紙を各期日までに提出してください。

所定の期日を過ぎてから申し出があった場合や、相談の内容によっては対応できないことがあります。

できるだけ早めに申し出てください。

◇受験上及び修学上の配慮を申請する際の諸注意及び申請書

早めの相談、早めの申請をお願いします！

3. 東北大学における修学支援体制

学内の各種相談窓口

学内の相談窓口

[東北大学保健管理センター](#)

学生の健康を保持しさらに増進することを目的として、学医による健康相談と診療を行っています。

[東北大学学習支援センター](#)

SLA (Student Learning Adviser) を中心とした、学生による学習支援などを行っています。

[東北大学キャリア支援センター](#)

就職・進路に関する情報提供と相談への対応を行っています。

[東北大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン \(DEI\) 推進センター](#)

男女共同参画の更なる推進と、全ての構成員のダイバーシティが尊重されるよう、意識啓発や環境・制度整備を行っています。

[東北大学理学研究科・理学部 キャンパスライフ支援室](#)

理学研究科・理学部に所属する学生および教職員の、学習・教育・研究・事務活動等に関する支援を行っています。

[東北大学工学部・工学研究科 各系学生支援室・カウンセリングルーム](#)

工学研究科・工学部に所属する学生を対象とする相談室です。



学生相談・特別支援センターのご紹介



東北大学 学生相談・特別支援センター Center for Counseling and Disability Services

文字の大きさ

コントラスト

COUNSELING OFFICE
SINCE 1956

学生相談所

HOME

学生相談・特別支援センターは
こころ豊かな学生生活を
サポートしています。

特別支援室

HOME

DISABILITY SERVICES OFFICE
SINCE 2014

学生相談所では、学業、将来の進路、人間関係、性格、心の健康など、学生生活上のさまざまな悩みに関して相談に応じています。どうぞ気軽に利用してください。

特別支援室では、何らかの障害があることを理由に、修学・生活上のつまずきや問題点等を抱える方への支援を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。



特別支援室の業務内容

個別相談

障害や疾患を理由に生じる修学・学生生活・進路上の困り事に対し、必要な支援が得られるよう学内外の支援リソースにつなぐ、助言。

コンサルテーション

家族や教職員への相談。

学生サポーターの養成・派遣

修学支援(情報保障など)を担う学生サポーターの養成・派遣。

その他

学内バリアフリー化への提案等の実施。

障害のある学生および関係者への支援を行う全学的拠点。

視覚／聴覚／肢体不自由／病弱・
虚弱／精神／発達障害等



修学上の合理的配慮の提供にいたるプロセス

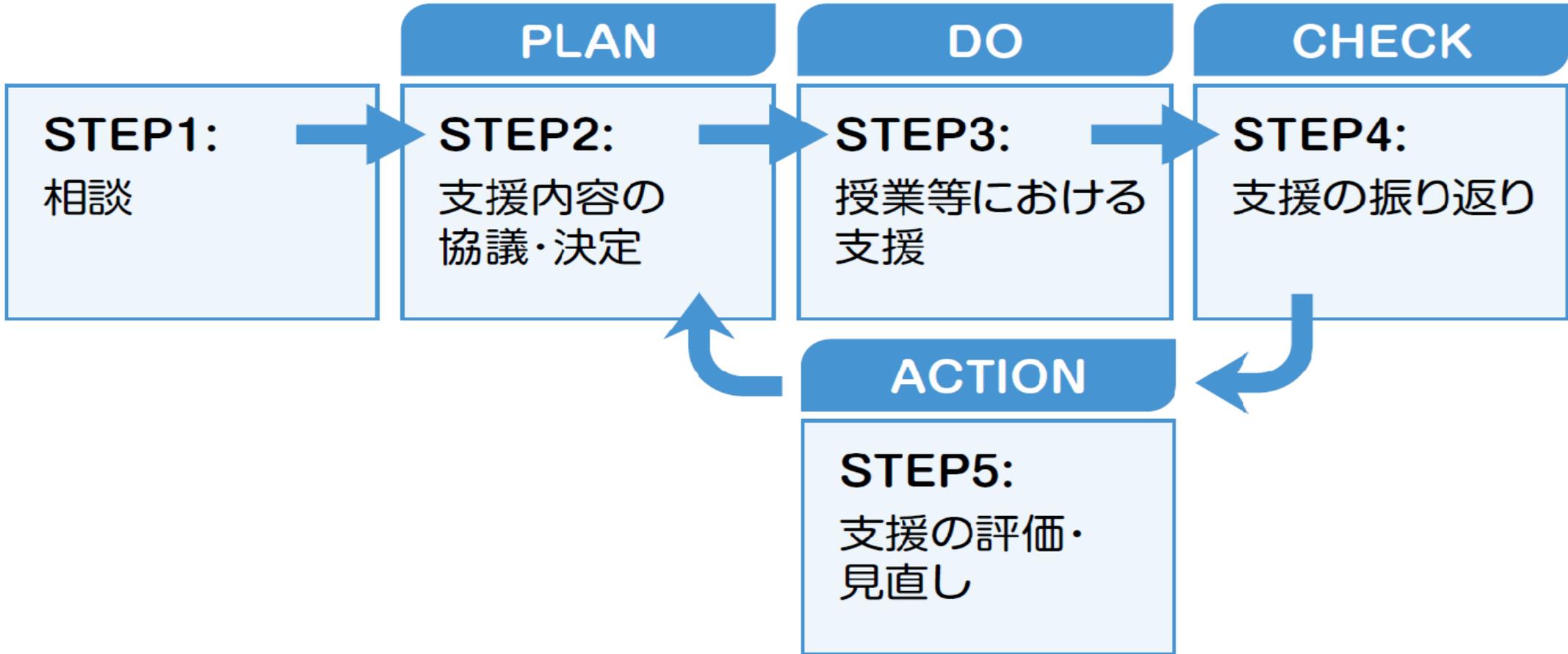
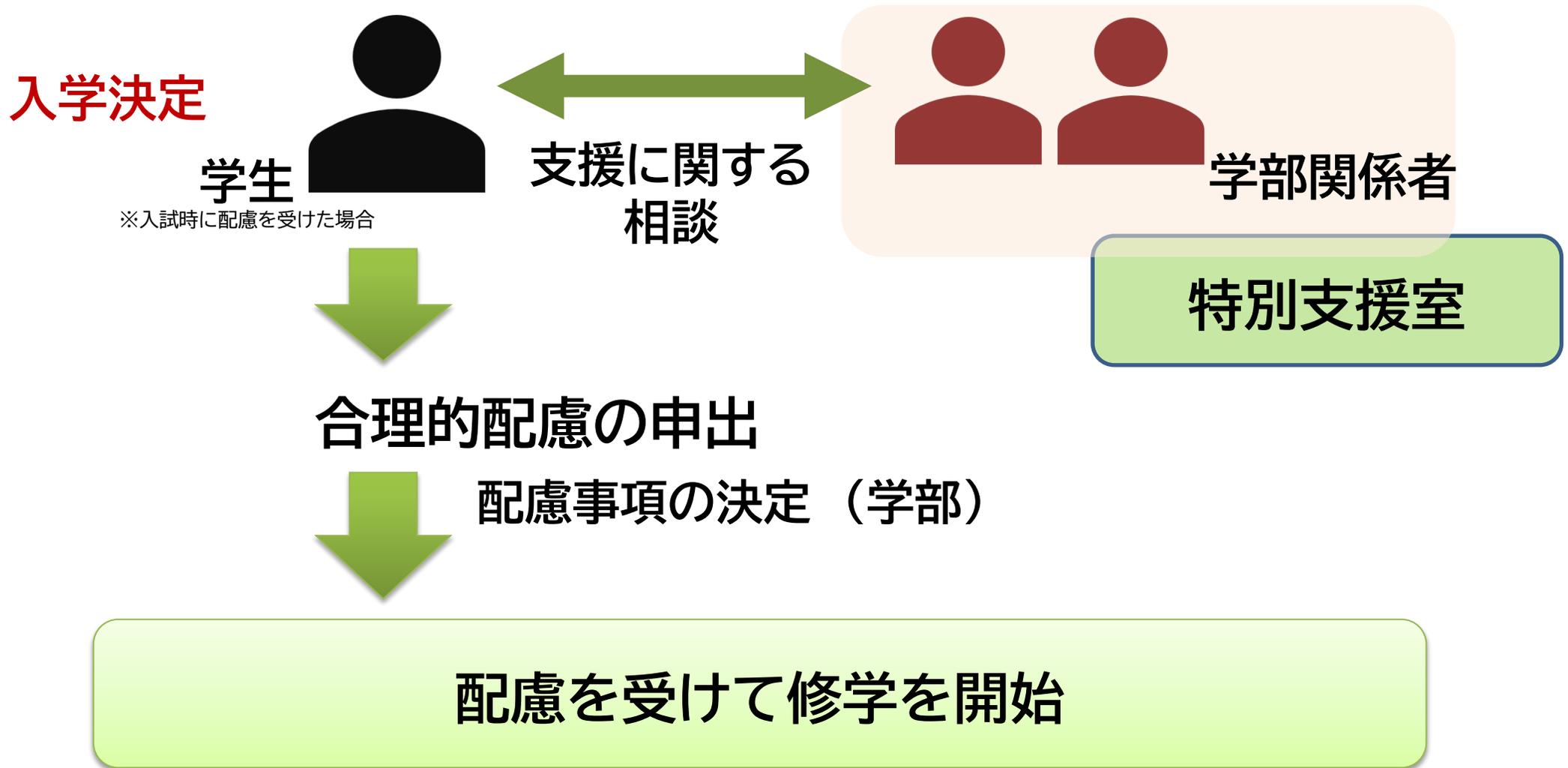


図 修学上の合理的配慮の提供に関するPDCAサイクル

修学上の合理的配慮の提供にいたるプロセス



修学上の配慮が必要な学生へのアプローチ

✓ 入学予定者で障害のある方 保護者への案内

✓ 「学生相談・特別支援センターリーフレット」 「学生生活案内」の配布、ウェブからの情報発信

✓ 学部オリエンテーションでの周知

✓ 「心身の健康調査」

令和6年度入学予定者で障害のある方および保護者の方へ

合格おめでとうございます。本学への入学に際し、大きな喜びや期待の一方でいくばくかの不安もおりかと推察いたします。

新入学の学生さんにおいては、授業への参加、レポートの作成、単位取得などの修学に関して、また、学生生活に関して、さまざまな場面において障害の特性に応じたサポートが必要になるかもしれません。本学では、そのような学生さんが安心して勉学に励み、楽しい学生生活を送ることができるよう、できるだけ早期からサポートできる体制を整えたいと考えています。

障害のある方あるいはその保護者の方には、右の回答用紙にご記入のうえ、お手数ですが郵送にて、本学学生相談・特別支援センター 特別支援室へご回答をお寄せくださるようお願いいたします。なお、回答内容については、今後の迅速な対応のため、所属学部の教務係との間で情報共有させていただきます。

<郵送先・本用紙に関する問い合わせ先>

〒980-8576

仙台市青葉区川内41 東北大学学生相談・特別支援センター 特別支援室

(電話) 022-795-7696 (メール) t-sien@ihe.tohoku.ac.jp

新入生の保護者を対象とした「令和6年度大学における支援に関する説明会」のご案内

東北大学学生相談・特別支援センター 特別支援室 (<http://www.ccds.ihe.tohoku.ac.jp/>) は、障害や疾患のある学生さん、また、障害のあると思われる学生さんへの相談・支援を行っております。学生さんの学生生活上の困り事や不安について一緒に整理し、必要な支援に向けてコーディネートや助言をしております。合理的配慮に関するサポートも行ってまいります。また、保護者の方からのご相談もお受けしております。

特別支援室では、新入生の保護者の方を対象に「大学における支援に関する説明会」を開催します。特別支援室の相談員が、大学にあるさまざまなサポート機関の利用方法、特別支援室の利用方法、大学生活において生じる可能性がある問題や対処方法等について、保護者のみなさまにご説明いたします。お気軽にご参加ください。

日時： 第1回 令和6年4月1日(月) 15時～15時半

第2回 令和6年4月2日(火) 15時～15時半

※ 第1回と第2回は同じ内容となります。ご都合の良い方にご参加ください。

※ 各回終了後、ご希望のある方には個別相談を承りますので、その旨説明会の申し込みの際、お知らせください。また別日での個別相談をご希望の方もその旨お知らせください。

場所： 東北大学学生相談・特別支援センター 特別支援室 (川内北キャンパス)

障害種や障害者手帳の有無は問いません。障害の有無ははっきりとしない新入生の保護者の方でもご参加いただけます。説明会への参加を希望される場合は、3月29日(金)までに下記連絡先までご連絡ください。

<説明会の申し込み、相談・支援などの問合せ>

東北大学学生相談・特別支援センター 特別支援室

(電話) 022-795-7696

(メール) t-sien@ihe.tohoku.ac.jp



上記、東北大学学生相談・特別支援センターホームページになります。ご参照ください。

学内外における支援体制

医療機関

保護者

行政

障害者職業センター
ハローワーク
発達障害者支援センター

福祉

視覚支援学校
通訳派遣センター
就労移行支援事業所
など



他大学

支援や支援機器に関する情報共有

連携・協働



研究室
指導教員



部局職員
(窓口)



授業担当
教員



全学教育
実施係

学生相談・特別支援センター
特別支援室

ピアサポート学生

学内の関係機関
部局相談窓口
保健管理センター
キャリア支援センター
GLC、留学生課
入試課 … など

4. 高校と大学のちがい/ 大学で起こりやすいつまずき

高校と大学の違い

- ✓ 大学からのあらゆる連絡は、自分で確認
- ✓ 時間割は自分で作成
- ✓ 教科書や参考書がなく、自分自身で問を探求
- ✓ 自らスケジュール管理し、課題を提出
- ✓ 多様な形態の授業を履修
- ✓ 自らのスケジュール管理、生活管理<一人暮らし>
- ✓ 必要な支援は、自分で求めていく力を醸成

学生が直面する困りごとの例

● 情報取得・整理ができない…

- 授業履修や授業に関する情報を取得できない。
- スケジュール管理ができない。
(提出締め切りを間違える、忘れる)
- 一人で時間割作成や履修登録ができない。

発達障害



学生が直面する困りごとの例

● 音声情報の取得等ができない…

- 教員や周囲の学生の発言内容、映像音声を聞きとることができない。

聴覚障害

発達障害

● 視覚情報の取得等ができない…

- 教科書、プリント等を読むことができない。
- 筆記による課題作成に時間がかかる。

視覚障害

発達障害

学生が直面する困りごとの例

● 授業参加や課題をこなすことができない…

- 自分の考えを整理することができない。
- 自由度の高いレポートを書くことが苦手。
- 計画的に課題をこなすことができない。
- どの課題から手をつけたら良いかわからない。
- グループディスカッションや人前での発表ができない。
- 不安感・焦燥感があり、授業に集中できない。



発達障害

精神障害

学生が直面する困りごとの例

● その他

- 既存の机や椅子が利用できない。
- 教室間の移動に時間がかかる。
- 運動制限やアレルギー等により、
実技や実験に参加できない。
- 頻繁にトイレに行きたくなる。
- 定期通院のため授業を休まざるを得ない。

肢体不自由

病弱・虚弱

※ すべての障害種
が該当

5. 支援の実際

個別支援の例（発達障害）

発達障害 困難さ

- 例) 複数のレポート課題が出ると、どの課題から手をついたら良いかわからず、期限内の提出ができない。



合理的配慮申請内容

- レポート課題の提出期限の延長を認めて頂きたい。

個別支援の例（精神障害）

精神障害 困難さ

- 例) 不安発作が起きたとき、教室からすぐ出られないと思うだけで不安になりパニックになってしまう。



合理的配慮申請内容

- 教室の出入口付近に座席を確保して頂きたい。

個別支援の例（視覚障害）

視覚障害 困難さ

- 例) 文字は見えるがルーペで拡大しながら読むと時間がかかる。



合理的配慮申請内容

- 文献のテキストデータを提供頂きたい。
- 配布資料の電子データを提供頂きたい。

個別支援の例（聴覚障害）

聴覚障害 困難さ

- 例) 授業の聴き取りに困難がある。
補聴器以外の支援機器を使用したことがない。



合理的配慮申請内容

- 学生サポーター派遣による情報保障をお願いしたい。
（＝講義内容の文字化）
- 支援機器の貸し出しをお願いしたい。

その他の支援例

- ✓ 障害特性理解
- ✓ 医療機関・外部機関への接続
- ✓ 進路の検討 等
 - 障害卒就労 / 一般卒就労
 - 障害の開示 / 障害の非開示

ピアサポート学生(学生サポーター)

- ・ 修学上の支援は多くの人手が必要となり、学生の協力なしでは成り立たない。



聴覚障害学生への情報保障



視覚障害や肢体不自由学生への
テキストの電子データ化作業



学内のアクセシビリティ調査

6. さいごに

高校の先生方へのお願い

- ✓ 各大学で開催されているオープンキャンパスや高大接続事業などを積極的にご活用ください。
- ✓ 充実した学生生活を送るために、なるべく早い段階でご相談・ご連絡することをおすすめいたします。

東北大学

学生相談・特別支援センター 特別支援室

☎ 022-795-7696

✉ t-sien@ihe.tohoku.ac.jp

